



広島県支部会報

第88号

平成31年1月20日発行

新年明けましておめでとうございます。
平成31年の新春を迎え
会員の皆様に謹んで新年のごあいさつ申し上げます。

平素は、広島県支部として地域防災に多大なる御尽力を賜り、心から感謝しております。

昨年は、当支部の設立10周年を迎えましたが、平成30年7月豪雨で未曾有の災害が発生し、広島県をはじめ西日本の各地で大きな被害が出ました。

日本防災士会広島県支部といたしましても地域に密着した活動を展開していただくようお願いを申し上げたところ、各地域で多くの支部会員様のご活躍があったことをご報告いただきまして本当にありがとうございました。

なお、6月に実施いたしました「日本防災士機構列島縦断防災・減災公開講座 in 広島」への広島県支部共催(10周年事業)の開催にあたりましては多くのご参加をいただきまして誠にありがとうございました。

冒頭にも申し上げましたが、平成30年7月6日からの豪雨災害を鑑み追加の10周年事業は実施しないことと、役員会の開催も災害発生後は、役員の方々も各地域で中心的活動をされていることから開催を控えておりますのでご理解のほどよろしく願いいたします。

会員の皆様におかれましては、当支部運営に一層のご協力とご理解をお願い申し上げます。

広島県支部長 箱上恵吾



(旧広島市民球場跡地)

広島県支部総会

平成30年5月26日(土)午後1時30分より、「平成30年度日本防災士会広島県支部総会」を広島ビッグフロント5階広島市総合福祉センター・ホールにおいて出席者47名(欠席委任者68名)にて開催されました。

箱上支部長の会式の辞に続き、平成29年度事業報告など4議案が審議されいずれも承認され、総会終了後は4つのブロックごとに分かれ顔合わせなどを行いました。(事務局)

※不参加の方への議事結果については、事務簡略化のため省略させていただきます。



お気軽防災カフェのご紹介！



《第8回お気軽防災カフェ、平成30年4月21日(土)》

今回は、災害の現場などで大活躍するドローンの操縦体験を行い、参加者全員が交代でコントローラを手に持ち、初めての操縦に挑戦しました。

ドローン操縦体験の後は、横田防災士(会計監査)から寄贈していただいたDVDの鑑賞です。NHKが製作して『証言記録 東日本大震災』というDVDは全60巻の大変貴重な映像記録です。

DVD鑑賞の後、参加者全員が率直な感想を述べ合い、巨大地震を防ぐことは出来ないが、その被害を少なくすることは出来る。

結果論ではなく、これから先に起きることが想定されている災害について、防災士として出来ることはたくさんあるという意思統一ができました。(石田防砂士)



《第9回お気軽防災カフェ平成30年5月19日(土)》

今回の防災カフェは『クロスロードゲーム』のファシリテーター養成講座でした。

あくまでも防災カフェですから、小難しい理屈は抜きにしてとりあえず実際にやってみよう！という穏やかな雰囲気の中で、それでいてすぐにでもファシリテーターが出来るようにという意識を持った内容でした。

単にクロスロードゲームに参加するのはと違って、目線をちょっと上に向けての受講ですので面白くもあり、そして難しくもありというのが率直な感想です。(石田防砂士)



《第10回お気軽防災カフェ、平成30年6月16日(土)》

初参加の3人(うち2人は若い女性)を含め、今回の防災カフェは『HUG』のファシリテーター養成講座でした。

なお、初参加2人の女性は、現役女子大生防災士さんと女性消防団員さん！防災の勉強をしたいという意欲あふれる素敵な方たちでした。

2日前の『列島縦断防災・減災公開講座 in 広島「新しいステージに入った広島の防災」』に参加され、その中で『お気軽防災カフェ』の話聞いて駆けつけていただいたということでした。

広島県支部事務局主催の「お気軽防災カフェ」は参加資格の制限はありません。防災士でない方も大歓迎です。今後防災士取得の意欲があれば全力サポートさせていただきます。

日本防災士会広島県支部主催
《お気軽防災カフェ》 **OPEN!**
～みんなで防災について話ませんか？～
開店時間: 毎月第3土曜日 18:30~20:30
場 所: BIG FRONTひろしま5階
広島市総合福祉センター第一会議室
広島市南区松原町5番1号

※参加費無料
※誰でも参加可能
・防災士のかた、防災に興味がある歓迎!
・これから防災士を目指す方、全力サポートします!!
お問い合わせは日本防災士会広島県支部まで





《第11回お気軽防災カフェ、平成30年7月21日(土)》

未曾有の災害から2週間余り、開催するか中止するか判断に苦慮しましたが、情報交換の場として開催しました。

4名の参加でしたが、被害状況、活動状況など意見交換をさせていただきました。(事務局)

《第12回お気軽防災カフェ、平成30年8月18日(土)》

今回の開催については、先月の開催もそうですが、開催すべきか中止するかの議論がありました。

広島県内だけでも犠牲者が100名を超える大災害が起きたばかり、参加を考えていらっしゃるかたの中にも被災者がいるかもしれません。

復旧、復興作業で汗を流しているかたもいるかもしれないという時期に開催すべきか？と考えました。そのため事前の告知は一切しないまま開催という形を取らせていただきました。

にもかかわらず、初参加というかたが4人(しかも全員が女性！)もいらっしゃいました。

参加者全員が何かの形で今回の災害対応にかかわっており、まずはそれぞれがその経験談、目撃談を披露し、それについて全員が意見を述べるという自由な議論の形を取りました。

そして今回の防災カフェのメインテーマの『災害対策基本法』です。

われわれ防災士の活動のベースにある法律であり、その存在は誰も知っているはずですが、詳細についてはなかなか勉強する機会は少ないものと思われま。

今回はほんのさわりの部分でしかなかったのですが、これからも継続してこのテーマに取り組んでまいります。(石田防災士)

《第13回お気軽防災カフェ、平成30年9月15日(土)》

平成29年9月16日、大型で非常に強い台風19号が接近しつつあるなかで第1回を開催した「お気軽防災カフェ」は、今回で丸1周年の第13回を迎えました。

第2回も超大型で非常に強い台風が近づくなかで、甚大な被害があった豪雨災害対応に追われるなかで、開催の是非を検討したこともありましたが、細々と続けております。

記念すべき1周年の今日は、県外からのサプライズ参加者が2名(日本防災士会女性推進局長の横山防災士と兵庫県から竹平防災士)、県東部からの初参加者も1名と大変な盛会となりました。

予告通り今回のテーマは『災害対策基本法』と「地域防災計画・水防計画」です。

非常に難しいテーマでありましたが、われわれ防災士の活動のベースに位置づけられる法律であり、参加者全員が真剣な表情で条文を読み、その解説を学びました。

短い時間で十分に理解したとは言えず、さらに深く勉強したいと感じています。(石田防災士)



段ボール箱で作る防災グッズ

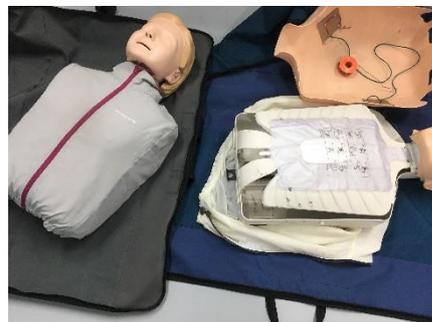
《第14 回お気軽防災カフェ、平成30年11月17日(土)》

今回のテーマは、①応急手当の指導ポイント②目からウロコ??ペットボトルを使った胸骨圧迫(心臓マッサージ)と気道異物除去の訓練方法③災害対策基本法関係法令を学ぶシリーズ第2回「消防組織法」、「消防法」、「道路交通法」、「道路法」

盛りだくさんの内容でしたが、われわれ防災士の必須項目の応急手当の復習で、AEDトレーナー、訓練用人形(QCPR レサシ)の構造まで学びました。

また、災害対策基本法関係法令の第2回では、「消防法」、「道路交通法」、さらには「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」まで学びました。

感染症の予防に関しては、テーマを聞いた時には正直「？」だったのですが、内容を聞き納得しました。防災士として学ぶべきことはまだまだたくさんあります。(石田防災士)



《第15 回お気軽防災カフェ、平成30年12月15日(土)》

「普通救命講習Ⅰ」を実施しました。

広島市が養成する「防災士」養成講座受講者を含め、多数ご参加いただきました。

受講された皆様をはじめ指導員、普及員の皆さまありがとうございました。(事務局)



みんなでつくろう!

地区防災計画

《第16 回お気軽防災カフェ、平成31年1月19日(土)》

第17回お気軽防災カフェを開催しました。

今回のテーマは、①地区防災計画②災害対策基本法と広島市防災会議条例です。

①については、地区防災計画の概略と、日本防災士会としての取り組み、ならびに広島県支部の活動方針について解説しました。

特に広島県支部の方針としては、まずはモデル地区を選定し推進していくことを確認し、モデル地区の候補の選定の根拠・問題点などのプレゼンを行いました。

地区防災計画に関しては自治体との連携も重要であり、広島市における防災会議等の現状もテーマ②において解説しました。

防災士として何が出来るのか? あるいは何をすべきなのか?という疑問に対する回答の一部でもあるように感じました。(石田防災士)

～主な参加行事～

※地域・事業所からの要請で多くの行事に参加しておりますが、事務局が参加した主な行事をご紹介します。(順不同)

広島市消防出初式に参加しました！

平成31年1月5日(土)、旧広島市民球場跡地で開催された広島消防局出初式に『日本防災士会広島県支部事務局』として参加しました。

これは、広島市から広島県支部への参加要請に基づき、箱上支部長以下事務局及び有志の会員が参加し、広島県ブースと共同ブースにて「防災工作教室」を担当しました。

赤いビニール袋を使った雨ガッパ・ポンチョ、ペットボトルを使った雨量計、段ボールを使ったスリッパや食器などを多くの方々に作っていただき、大盛況でした。

ご協力をいただきました皆さまにお礼申し上げます。(石田防災士)



広島市安佐南区防災訓練・防災フェア

平成30年11月20日(日)、広島市安佐南区昆沙門台小学校で開催された「平成30年度安佐南区防災訓練・防災フェア」に広島市からの要請で、日本防災士会広島県支部事務局と安佐南区の防災士7名が参加しました。

午前8時00分、震度6強の巨大地震が発生したという想定で、多くの住民(550名)の皆さんが防災訓練に参加しました。

広島県支部のブースは「ペットボトルで作る雨量計」、「ゴミ袋の雨カッパ」、「段ボールのスリッパ」、「食器類の防災工作」を準備しておりましたが、たくさんの方に入れ代わり立ち代わり来ていただき大盛況でした。

(石田防災士)



イオンモール広島祇園「防災フェス 2018」

平成30年5月12日(日)、イオンモール広島祇園主催の『安佐南防災フェス！2018』に、日本防災士会広島県支部として参加しました。

今年で2回目となるこの防災イベントは、国、県、市、自衛隊、県警、広島市消防局、安佐南消防団、安佐南区社会福祉協議会、安佐南区防災リーダーなど地域の各種団体が協賛・協力する大規模なものです。

日本防災士会広島県支部は安佐南区社会福祉協議会様との共同ブースで、NHKが製作した『証言記録 東日本大震災』というDVDの貴重な映像記録を放映しました。

多くの支部会員様にご来訪をいただきました。(石田防災士)



Asaminami Bousai Fes! 2018
イオンモール広島祇園
5月12日(土) 10:00~15:00
場所: ①東側駐車場区画 ②専門店1Fスマイルコート ③イオンホール

■車両展示
パトカー・黄色いVTRカー
ほしご車・働く楽しい車多岐
■体験コーナー
おひらき写真
揺体験・陸両体験
応急手当講習

■イベント見学
防災士訓練・ほしご車訓練
防災機展示・寄遊ショー

■その他
クイズ大会・パネル展示・トークショー
ダンス演奏・吹奏楽演奏・歌合ブース

入場無料

AEON MALL
イオンモール広島祇園

(あしがき)

- ・やっと支部会報を発行できました。
- ・年間で最低 2 回の(前半・後半)発行としたかったのですが、平成 30 年 7 月土砂災害(西日本豪雨災害)以降、事務局の運営が停滞してご迷惑をおかけいたしました。
- ・今回も、支部会報の編集に広島市ブロック石田防災士さんにご協力いただきました。
- ・本部会報で既報の事項は掲載しておりません。
- ・各ブロックからの情報、記事などがございませんので事務局にて把握している記事となっておりますのでご了承ください。
- ・平成 30 年 7 月豪雨(西日本豪雨災害)に関連し、文化放送(ラジオ)にて広島県支部より、全国に対しボランティアの呼びかけなどを 4 回行いました。
- ・投稿及び行事等がございましたら、下記あてにご送付ください。

《連絡先》

メール:hiroshimabousaishi@gmail.com

FAX専用 082-874-4016 (事務局:宮永)

【会員の訃報】

桑木光信様 (東ブロック・三原市) 平成 30 年 5 月 14 日ご逝去